

2011年5月12日

食品の風評被害を防ぐ放射能検査体制の整備などの復興支援について 安心食品ネット宅配のオイシックス代表の高島が、菅首相へ提言実施

～海外メディアへ向けても、日本の食の安全安心についてスピーチ実施～

有機野菜などの安心食品宅配をインターネットなどで提供するオイシックス株式会社(東京都品川区)の代表・高島宏平は、本年5月8日に、菅直人内閣総理大臣へ、震災、原発事故に絡み、Oisixの取り組みの紹介や、今後の復興支援についての4つの提言をしました。また、5月10日には、(社)日本外国特派員協会にて海外メディアに向けて、弊社代表の高島が「日本の食の安全安心」をテーマにスピーチを実施しました。以下は、現状の課題と課題解決への提言です。

現状の検査体制の課題・・・時間やコストがかかる

現在公的機関で行われている食品の放射能検査は、検査結果の正確性が高いものの、結果が出るまでに長い時間を必要とするため、特に鮮度が大切な青果の場合は流通前に結果を判断することが困難です。また、検査に大きなコストと時間を要するため、検体数を増やすことが難しく、対象品目が多い場合、全ての品目を検査することが困難です。

そのため、実際は安全であっても検査されていない商品に対して、消費者は暫定基準値以下かどうかを判断できずに不安を抱き、購入を控える傾向があり、風評被害が未だに払拭しきれない状況です。

Oisixの放射能検査方法を加えることで流通前に迅速に全アイテムの検査が可能に

当社は、震災直後3月18日より自社で出荷前の放射能検査の体制を構築し、検査を開始しました。当社の「流通前放射能検査」(=Oisix方式)は、検査スピードが早く、対象全アイテムの検査が可能です。また、公的機関の検査装置に比べて非常に安価で導入でき、トレーニングを受ければ専門家でも運用が可能です。

この当社独自の検査体制を利用し、Oisixサイトで「がんばれ！関東・福島野菜コーナー」という企画を立ち上げ、当社が風評被害を受けている関東野菜の放射能検査を行った上で販売したところ、企画開始前の関東野菜の売り上げの3倍増となり、風評被害に対してOisixの検査方式が効果的であることが証明されました。

この結果を基に、風評被害の緩和には、正確性の高い公的機関の方式とスピードの速いOisixの検査方式が補完関係になるのではないかと考えます。

提言： 正確性の高い公的機関による放射性物質検査との組み合わせで、迅速に暫定基準値を下回っていることが確認できるOisix方式の検査体制を 1) 農作物の集荷所や漁港など出荷拠点 2) 市場や流通センターなど 3) 輸出拠点である動植物検疫所に導入

菅首相からのコメント

「ネットを活用して、被災地で育った野菜やいろいろなものを扱っている皆さんにお集まりをいただき、話を聞くことができました。このネットという、言わば手段は、ボランティアにはちょっと行けない、あるいは物を送ることはできるけれども、ほかに何をやっていいかわからない、そういう皆さんにとって、ネットを通して産品を買う。どこに住んでいてもそういう形で協力ができるということで、大変多くの皆さんが利用されていることを改めて知りました。

また同時に、物を買うということだけではなく、被災地の皆さんの声が逆にそうした買ってくださる皆さんにも届けられている。そこに本当に人間と人間のつながりが新たに生まれているということを知りまして、もっともっとこうした活用によって応援の輪が広がっていくことを期待いたしているところです」

引用元：「菅内閣総理大臣記者会見(5月10日)」

<http://www.kantei.go.jp/jp/kan/statement/201105/10kaiken.html>

記念写真(一番左が弊社高島)



検査体制の比較

	公的機関における検査体制	Oisixの検査体制
概要	厚生労働省の定める「緊急時における食品の放射能測定マニュアル」のとおり	一定の正確性を有するスクリーニング検査と核種分析など「緊急時における食品の放射能測定マニュアル」に沿った検査の組み合わせ
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・結果の正確性が高い ・たとえ背景線量が高くとも正確な結果が得られる 	<ul style="list-style-type: none"> ・流通前に問題の有無を確認できる ・コストが比較的低い ・運用方法の工夫により正確性と網羅性を両立させることが可能
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・迅速性に欠けるため、特に青果物の場合、流通前に結果を判定することが困難 ・コストが大きい ・専門家が運用する必要がある ・装置設置にも時間を要する ・検体数をふやすことが難しく、網羅性を確保することが困難 	<ul style="list-style-type: none"> ・極微量しか許容されない核種の存在を見逃す恐れがある ・汚染源に近い地域など空間線量が高い環境では、誤差が大きい ・放射性核種の分布に偏りがある場合は運用に工夫が必要。
使用機材	シンチレーションサーベイメータ ゲルマニウム半導体検出器 ICP質量分析装置、など	コンタミネーションモニタ シンチレーションサーベイメータ スペクトル分析装置
コスト	1億円 / 拠点程度 (ユーティリティ含む)	200万円 / 拠点程度

上記の提言に加え、国内外へのコミュニケーションの一元化など、全4つの提言を発表します。
こちらの提言内容の詳細について、当社代表・高島へインタビューいただくこと可能です

4つの提言内容

- 1) 食品の流通前放射能検査体制の網羅的整備
 - 各流通拠点における簡易方式による流通前検査体制と、公的機関における精密検査の組み合わせにより、より安心感の高い食品流通体制の構築が可能
- 2) 政府主導による一元化した食品安全安心イニシアチブの発足
 - 国内外へ一元管理した情報を発信でき、消費者に対するメッセージが伝わりやすくなる
- 3) 被災地食品産業支援 消費者優遇施策の導入
 - 風評被害や被災地に該当する作物を販売、あるいは購入することに対して、応援ポイントのような優遇策を実施することで、風評被害防止につなげる
- 4) 食品産業復興支援プラットフォームの官民連携での設立と運営
 - 官民が連携し、復興の主役となる食品産業と、復興を支援する企業や個人を結びつけるプラットフォームを作ることで、復興・創造の活動を活性化させる

スピードと網羅性が特徴・・・「流通前放射能検査」(= Oisix方式)とは

当社センターから出荷する青果物、乳製品、卵、鮮魚のすべてのアイテムについて、放射線量の検査を行なう

入荷ごとに放射線量の検査を実施し、下記のようなステップで行なう



合格の基準は、現時点では国の定める放射性ヨウ素、放射性セシウムの暫定基準値を下回るものとする

参考：(社)日本外国特派員協会にて海外メディアに向けて行った会見

本年5月10日、(社)日本外国特派員協会にて海外メディアへ向け、弊社代表の高島が、震災後のOisixの食材に対する安心と安全への取り組みについて紹介しました。

(社)日本外国特派員協会 当日の内容詳細について：<http://www.fccj.or.jp/node/6577>

Oisixの復興支援に対する取り組み

- ・自社配送センターによる食品の流通前放射能検査の実施
http://www.oisix.com/shop.g6--aboutus--earthquake_radiation_html.htm
- ・「がんばれ！関東・福島野菜」コーナー
<http://www.oisix.com/CategoryX.707.215.htm#LMenuL215>
- ・「おかえり！東北商品」コーナー
<http://www.oisix.com/CategoryX.708.215.htm#LMenuL215>
...東北地方の商品で販売再開できたものを紹介するコーナーで、通常のコーナーに比べてページ閲覧数が約2倍
- ・「EAT and SEND」プロジェクト
<http://www.oisix.com/CategoryX.714.215.htm#LMenuL215>
-「義援金つき商品」販売による被災地復興を継続的に支援していくプロジェクト
- ・グーグル日本法人の社員食堂向けに東北・関東産野菜を納入/5月からリクルートでも開始予定
- ・インターネットを通じて多く送られてくる消費者からの生産者支援のメッセージを生産者へフィードバック

ご取材可能なこと

- ・提言内容についての詳細など、代表高島へのインタビュー
- ・当社、配送センターにおける流通前放射能検査の様子や機器のご紹介
- ・Oisixをご利用いただいている消費者へのインタビュー
- ・Oisixの生産者へのインタビュー
- ・「がんばれ！関東・福島野菜」に関するご取材
- ・Oisixの東北・関東産野菜を利用している社員食堂(グーグル)へのご取材
(こちらは各企業への確認が必要です)

他、ご相談に応じて対応させていただきます。

オイシックス株式会社について

オイシックス株式会社(代表:高島宏平)は、「子どもに安心して食べさせられる食材」をコンセプトに、有機・特別栽培野菜、無添加加工食品など多様な食材と豊かで楽しい食生活に役立つ情報をオンラインサイト「Oisix(おいしっくす)」(<http://www.oisix.com/>)およびオフライン(牛乳宅配店など)経由で提供する事業を2000年6月より行なっています。また、2007年10月より著名人などがレシピを紹介するレシピブログポータルサイト「Oixi[オイシイ]」(<http://oixi.jp/>)を運営しています。

オイシックスへのお問合せ

オイシックス株式会社 大熊 拓夢(オオクマ タクム)・松岡 英花(マツオカ エイカ)
TEL:03-5793-1207 FAX:03-5447-2689 E-mail: okuma@oisix.co.jp matsuoka-eika@oisix.co.jp